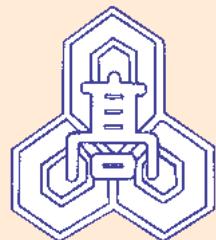


大田高校 P T A 広報



泰山木

Taisanboku

第113号

平成30年12月19日

島根県立大田高等学校
P T A 総務委員会



共鸣せよ ~Enjoy The Last Summer~



文化祭



体育祭

一組 担任 吉岡 晓美

副担任 石原 寛治

僕たちの一日は挨拶から始まります。「こんにちは! 一年一組です。一組は男子一九人女子二一人の計四〇人です。

担任の吉岡先生は、授業中に、

教科書にない幅広い知識をたくさん教えてくださいます。また僕たちが失態を犯したときに独特な方法で叱ってくださいます。副担任の石原先生は、一組の間でひそかに「黒い稻妻」と呼ばれる予定です。数学の授業を担当していただき、大事などころを繰り返して、わかりやすく教えてくださいます。

(文責) 浅井 柚希



二組 担任 山尾 祐

副担任 田中 由美

「こんにちは! 一年二組です。私は女子が少し多い四〇人のクラスです。私達のクラスの担任は、ビンゴをした時にステキなプレゼントを買っててくれた山尾先生と、勉強などの相談を親身になって聞いてくれて世間話がおもしろい田中先生です。一年二組は本当にギャグセンスが高い人達が集まっているクラスです。だから、毎日本当にみんな笑っています。

学習面では、授業中、夢の世界にいる人もいますが、みんな集中しようとがんばっています。勉強はとても大変で辛いですが、団結すれば二組はすごい力をだすでみんなで無事に一年生になれるよう頑張ります!

(文責) 黒田理香子

長くて短いような一学期が終わるとしています。今学期は、学園祭・ロードレースなどたくさん行事がありました。文化祭の合唱コンクールでは、練習当初はまことにありました。しかし、練習を重ねていくうちに、みんなの気持ちがまとまっていき良き合唱ができました。この活動を通して、クラスの仲がより一層深まりました。



歌いきることができ、「練習で時いた種に花を咲かせた」まではいきましたが、「蕾を膨らませる」くらいはできました。体育祭は、二組が一番団結した行事でした。みんな本当に楽ししそうでした。

このクラスのメンバーで居られるのも四ヶ月となりました。最後までみんなで笑って過ごしていました。歌いきることができ、「練習で時いた種に花を咲かせた」まではいきましたが、「蕾を膨らませる」くらいはできました。体育祭は、二組が一番団結した行事でした。みんな本当に楽ししそうでした。



三組

担任 細田 大輔
副担任 矢野 浩



こんにちは！私達一年三組は、

男子一七人女子二三人の計四〇人で、笑顔も無いも絶えないクラスです。

一年三組の担任はツヤツヤ美肌

先生で、副担任は野口英世の笑顔

にそつくりな矢野浩先生です。

一年三組は、特に何かがすば抜けているわけではありませんが、やる気と団結力はこのクラスにも負けない、元気あふれる明るくて面白いクラスです。球技大会や体育祭・文化祭では、この持ち前の団結力で、どこのクラスにも負けない応援をすることができました。



で過ごすのもあと四ヶ月となりました。個性的な人が揃っていて、たくさんの刺激を受けながら頑張ってこられたと思います。

一年生に向けて、考える事もどんどん増えていくと思いますが、このクラスの良さを失わず笑顔で頑張っていきたいと思います。

(文責) 土江 妃菜

四組

担任 新道 博行
副担任 梶谷 翔

一年生クラス紹介



皆さん、こんにちは。一年四組

です。男子一六人女子一四人で日々楽しく過ごしています。入学当初は緊張感の中で非常に静かに授業を受けていましたが、今では学校

にも慣れ、クラスでもお互いのことを分かり合えるようになります。

た。

今年のような打ち解けたクラスの雰囲気になったのは担任の新道先生、副担任の梶谷先生のおかげであります。新道先生はいつも穏やかで、私達に安心感を与えてくださいます。梶谷先生は美声の持ち主で、授業ではよく声が通り、リアクションが抜群で、いつも私達を和ませてくださいます。

九月に行われた文化祭合唱コンクールでは、トップバッターにもかかわらず、堂々と自分達らしい歌を皆さんに届けることができました。日々の練習を通じて少しずつまとまり、団結力が高まっています。その結果、金賞を獲得することができました。

また十月のロードレース大会で

は男女とも記録上位に何人も入った。一つ一つの行事に対しても常に全力で取り組むことができます。

今後もみんなで励まし合いながら日々の生活を送りたいと思います。

最後になりますが、皆さん今後も私達を暖かく見守ってください。

(文責) 石井洸太朗



全国高等学校PTA連合大会報告 教頭今若誠己

教頭今若誠已



八月二十日、二十一日の二日間、佐賀県総合体育館大競技場をメイン会場に開催された第六十八回の本大会に、田中政和PTA会長と参加してきました。大会のメインテーマは「広めよう 高めよう 慈しむ心」、サブテーマは「君たちがつくる希望の明日を！」でした。

ラジオDJのレモンさん

「未来」のテーマの分科会は参加し、方や職業について保護者の視点での協議会は、5つの分科会の中から株式会社としました。二日間全体を通して、佐賀県民が大切にしている「慈しむ心」が、至る所で感じられた大会でした。

なお、この全国大会は、平成三十年の東京オリンピック開催年の夏には島根県での開催が予定されています。全国から約九千人が集まります。現在、県高P連を中心て大会計画が検討されています。大会当日の運営には大田高校も協力することになります。よろしくお願ひします。

べ十八名で実施しました。下校時の生徒の交通マナーは良く、元気な挨拶をして帰る姿は、同じ子を持つ保護者として安心しました。気になつた点は、①列車の時刻ぎりぎりまで部活動を頑張り、慌てて駅まで向かう生徒がいること、②徒歩通学生は反射材などを身に着けていなければ、街灯がない場所などは特に認識できなく危なが感じられたことでした。

また、夜間に下校する生徒は、防犯対策のためにもLEDライトなどの携帯が必要ではないかと感じられました。この点につきましては、先生方をまじえ、保護者の皆様とは是非検討したいと考えています。

夜間交通指導の取り組み

今年度は、パンとジュースを入れる袋に貼るメツセージシールを、美術部の生徒さんに依頼しました。当日の朝、委員会で袋詰めを行いました。全校生徒四二六人分の袋詰めはなかなか骨の折れる作業でしたが、協力して楽しく行うことができました。

配付の際には生徒のみなさんがいいさつをきちんとされ、礼儀正しさに感心しました。

委員会のみなさん、ご協力ありがとうございました。

PTA会員交流委員会の活動として、例年同様校内ロードレース大会において、生徒にパンとジュースの配付を行いました。

PTA研修会報告

研修委員会 大久保 真弓



十一月一九日、大田市民会館第一会議室で、平成最後の研修会が開催されました。島根大学教職大学院・肥後功一先生をお迎えして「親が子どもの心にしてやれること／これからの時代を生き抜く力の土台／」というテーマでご講演をいただきました。参加者は約七十名でした。

講演では肥後先生のユーモラスで軽快な語りで、これから子どもたちが生きていく時代の様子に始まり、これから学びに必要なもの、コミュニケーション能力の大切さ、私達、子どもたちを支える二つの自信となるものの紹介がありました。つまり、自尊感情を支える大切な場としての「毎日の食事」での「団らん」の経験を積むことで基盤ができると、学校で学ぶことによりさらに自信がつき自尊感情が高まるとの話がありました。

そして、今ある姿を認めてやることの大切さ、勉強しようとしまいと自分が考えて行動しているのであるからそれを認めてやりましようとの話に共感した聴講者がたくさんいました。

講演後のアンケートでは、「帰つて講演会の話を家族にしたい」「子どもたちにも聞かせたい」「もう一度肥後先生の講演を聞きたい」「などご意見をたくさんいただきました。大変有意義な研修会でした。

部活動への取り組み

学園祭を終えて

二年一組 藤田 佳穂

私は報道部に所属し、年に六回程度「瓶頃新聞」を発行しています。新聞發行に至るまで、取材・編集を繰り返し、出来上がったものを皆さんに読んでもらう時にやりがいを感じます。

今年度は全国高総文祭に出場し、レポートの方法や作成のルールについて学ぶことができました。来年の新聞コンクールで、今年以上の結果が残せるようにこれからも頑張ります。

二年二組 原田 祐

僕はサッカー部に所属しています。サッカーチームは先輩と後輩との壁がなく、とても楽しく活動しています。選手権では目標のベスト8を達成することができました。日々の練習の成果が出て嬉しかったです。次の目標のベスト8常連校に向けて頑張ります。これからはチームのモットーの「楽しむ」を大切にしながら目標も達成し、残り少ない部活動を一生懸命頑張ります。

生徒会長 二年四組 田中 愛悠

先生方を始め、協力してくださった地域の方々と一緒に大高祭を盛り上げてくださいました。本当にありがとうございました。貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。

黄組団長 三年一組 濱 泰生

今年の大高祭は、これ以上ないくらい共鳴することができました。午前中四位から逆転優勝した体育祭、一年、二年生の合唱、本當に素晴らしかったです。準備の段階では不安な気持ちもありましたが、三日間を振り返ると楽ししかった思い出しかありません。最高の大高祭をありがとうございました。

青組団長 三年二組 岩倉 晃太

僕は一年の頃自分の将来目標が定まつておらず、進学についてたくさん考えました。しかし、一年になつてから進路学習を重ね、少しずつ自分のやりたいことが見えてきました。

これからは自分の学習方法も見直さなければならぬと思いました。自分の将来成るところまで悩んだり、不安になつたりします。そんなときに支えてくださった先生方、いきたいです。前に向かって頑張つたいたいです。

緑組団長 三年四組 松井 悠吏

私は、将来何がしたいかいまひとつ分かりました。しかし、進路学習を通して興味のある学問に出会うことができました。今はその夢を目標に、日々過ごしています。私の今の課題は、苦手科目の克服です。不安なことたらけですが、自分の思い描いています。いる将来像に近づけるように頑張ります。

二年四組 三谷 花英

私は、将来何がしたいかいまひとつ分かりました。しかし、進路学習を通して興味のある学問に出会うことができました。今はその夢を目標に、日々過ごしています。私の今の課題は、苦手科目の克服です。不安なことたらけですが、自分の思い描いています。いる将来像に近づけるように頑張ります。

理数科研修旅行・サイエンスセミナー

下垣 章裕

一年生は、九月十二

・十三日には、二年次課

題研究の事前研修を兼

ねて、三瓶サイエンス

セミナーを行いました。

詳細は他紙でも報じられていましたので譲りますが、小豆原埋没林公園、三瓶自然館サヒメル、西日本農業研究センターにおいて、非常にレベルの高い研修をしていただきました。

二年生は十月十日～十二日に研修旅行に行きました。様々な分野の、日本が世界に誇るすばらしい研究所・施設で学びました。

セミナーにおいて、非常にレベルの高い研修をしていただきました。

平成30年度 校内ロードレース 大会結果トップ10



【男子】

順位	学年・組	氏名	記録 分 秒
1	1年1組	大野 鳩馬	39 33
2	2年4組	岩谷遼太郎	42 9
3	1年4組	公田 拓海	43 17
4	1年2組	陰山 航輝	43 36
5	1年4組	市村 秀斗	43 39
6	1年2組	船原 岳人	44 5
7	1年4組	和田 季節	44 12
8	1年4組	竹本 優希	44 52
9	1年3組	井谷雄一郎	44 58
10	2年4組	浅津 聖智	45 26

【女子】

順位	学年・組	氏名	記録 分 秒
1	1年4組	宮原 愛	32 42
2	1年4組	生越 唯萌	34 58
3	2年2組	坂根 菜央	35 47
4	1年4組	松浦 光瑠	36 1
5	2年2組	藤原 茉白	36 7
6	1年1組	中嶋ほのか	36 13
7	1年4組	山根 すず	36 28
8	1年1組	黒川 愛美	37 17
9	2年1組	石飛 結菜	37 32
10	2年4組	田中 愛悠	37 43



選手宣誓 濱 泰生主将

た。あります。さらに野球が好きになりました。本当に感謝しています。本当に指導致いていたとき、後輩に託します。多くの方が多いと、なにかありました。本当にありがとうございました。叶えられなかつた夢は、選手宣誓という歴史を作ることもできました。

弓道部

福井国体・少年女子の部 優勝

弓道部・川本真桜子さん(3年)、月森結香さん(2年)が、弓道少年女子・島根県選抜チームの一員として、福井国体に出場しました。そして天候不良の中、10月2日に行われた遠的競技で見事優勝を飾りました。二人に、優勝をとげた思いを語ってもらいました。



3年4組 川本真桜子

今回、国体という大きな舞台に出場し、全国の強い選手と戦うことができ、とても良い刺激になりました。

しっかりと準備をしてきた近的では、本番で力を発揮することができず悔しい思いをしましたが、遠的にしっかりと切り替え、一位という素晴らしい結果を得ることができました。大田高校弓道部にとっても、この結果により、これから弓道への意欲も高まっていくと思います。私にとって、大きな自信につながりました。

2年4組 月森 結香

今回、島根県の代表として、福井国体に出場しました。県の代表ということでプレッシャーもありましたが、国体という大きな舞台で弓を引くことができ、他県のトップレベルの選手の方々と戦うことができ、とても良い経験になりました。特殊なルールではありましたが、遠的に優勝した時の嬉しさは一生忘れないと思います。課題もたくさん見つかりました。この経験を活かし、あと一年頑張りたいと思います。

野球部

三年一組 濱 泰生

僕たちの代は、いい意味で、今までの大高プラスの概念を壊すことができたと思います。あって部長を作らない体制や、演奏スタイル、コンクールの自由曲等少ない人数ではできないと思われていたことにも挑戦したり、何事にも妥協せずに取り組みました。新しいことに挑戦することで、辛いことも沢山ありました。音楽を通して人と出会いや、挑戦を実現できた後の達成感は、自分たちの自信にも繋がったと思います。そんな貴重な経験をさせてくれた後輩や先生方、地域の方々、何より三年生には感謝の気持ちでいっぱいです。今まで支えてください、本当にありがとうございました。

部活動を終えて

三年一組 吉田 佳祐

全国大会を終えて

三年一組 文芸・報道部(文芸)

三年一組 佐々木龍聖

一年二組 新川 珠深

将棋部

今回、長野県で行われた全国高等学校総合文化祭将棋部門に出場させていただきました。一年生三人とも緊張していましたが、他県の先輩方と話したり対局したりして、良い経験になりました。この大会で先輩や他県の先輩方から学んだことを、しっかりと活かしていきたいです。

写真部

三年二組 恒松 香莉 杏

今回、北海道で行われた写真甲子園、長野で行われた全国高等学校総合文化祭に出場しました。写真甲子園では、積極的に人に声をかけて撮るという普段とは違う写真を撮りました。長野では、全国の写真部の方々との交流や自然溢れる風景の中での撮影を楽しみました。全国大会を通して、写真のことだけではなく、コミュニケーションの大切さを学びました。また、人と関わる中で、あらためて人の優しさや温かさを実感できました。

文芸・報道部(報道)

二年一組 藤田 佳穂

私は、長野県で行われた全国高等学校総合文化祭部門に出場させていただきました。当日は著名な俳人達の史蹟を廻りながら、其処に所縁のある俳人について学びました。また県外の生徒とグループに分かれて親交を深め、様々な考え方、表現言葉の言い回し等も学びました。またとなれば貴重な機会をいただき、自身、たいへん良い刺激を受けた三日間でした。

僕たちの代は、いい意味で、今までの大高プラスの概念を壊すことができたと思います。あって部長を作らない体制や、演奏スタイル、コンクールの自由曲等少ない人数ではできないと思われていたことにも挑戦したり、何事にも妥協せずに取り組みました。新しいことに挑戦することで、辛いことも沢山ありました。音楽を通して人と出会いや、挑戦を実現できた後の達成感は、自分たちの自信にも繋がったと思います。そんな貴重な経験をさせてくれた後輩や先生方、地域の方々、何より三年生には感謝の気持ちでいっぱいです。今まで支えてください、本当にありがとうございました。

健闘光る!!

(6月～11月の部活動)

▽ 新人戦	B級
男子	田中 敬太
女子	スイス式リーグ戦 6対局
7位	田中 敬太
優勝	リーグ戦
準優勝	松本 紅葉
3位	新川 珠深
文化連盟将棋新人大会の出場権獲得	(中国地区高校将棋選手権、全国高校
女子個人	松本日菜子
2位	珠深
男子個人	新川
2位	松本
県西部地区新人大会	新川
△	新川
運 動 部	新川

中国大会

中国大会

写真道	
▽中国高校選手権大会(於出雲市)	力ミアリーナ
女子個人	川本真桜子
男子団体	錦織 風咲
予選	8射6中
予選	20射10中で通過
決勝トーナメント1回戦	大畠トト13
▽中国新人大会(於広島市)	広島県立武道館
男子個人	竹下仁哉
女子個人	木下あさひ
女子団体	高木双葉
予選	8射5中
決勝トーナメント	24射16中で通過
大田3-5広島文教女子	1回戦敗退
△全国高校写真選手権大会(写真甲子園)	中国プロック審査会(於広島市)
1位	柿田 真実、高野陽香莉、 恵松 杏
(プロック代表校として本戦への出場権獲得)	

【剣道】	
△中国高校選手権大会 (於廿日市市スポーツセンター)	
女子個人戦	幸田 有生
男子個人戦	旭林 愛佳、松原 有希
学校対抗戦	男子 大田 0—3 広島商業 女子 大田 0—3 広島商業
【卓球】	黒川 愛美
△中国高校卓球選手権大会 (於山口県)	1回戦敗退
学校対抗戦	3回戦出場
【ソフトテニス】	
△中国高校選手権大会 (於松江市市営庭球場)	
男子個人戦	加藤・川島 夏野・朝野
【陸上競技】	
△第71回中国高校陸上(於山口県) 女子円盤投 出場 矢田明日香	
全国大会	
【囲碁・将棋】	
△全国高校総合文化祭 (於長野県千曲市)	
将棋部門	
大田 戰	1回戦 女子団体戦(予選敗退)
大田 戰	2回戦 0—3 南山女子部(愛知)
大田 戰	3回戦 0—3 那覇国際(沖縄)
大田 戰	4回戦 1—2 青雲(長崎)
大田 戰	大田 0—3 寒河江(山形)
【弓道】	
△全国高校総合体育大会 (於静岡県エコパアリーナ)	
女子個人戦	月森 結香 4射2中
予選	川本真桜子 4射4中
準決勝	大田 4射3中
決勝	大田 4射4中
女子団体戦	予選 月森 結香 20射11中で通過
予選	決勝トーナメント 16射11中で通過
決勝	1回戦 大田 15—12 岡山南
準決勝	2回戦 大田 10—14 宮崎商業
【文芸・報道部】	
△全国高校総合文化祭信州大会 (於長野県松本市)	
俳句部門	柿田 真実、高野陽香莉、恒松杏
出場	佐々木龍聖
新聞部門	2名出場



2年理数科研修旅行



オープンハイスクール



写真甲子園

学園スマップ



地域探究学習(2年生)

島根大学訪問(1年生)



編集後記

総務委員として「泰山木」の編集に携わり、先生方をはじめとして多くの方々のご協力により発行する事が出来ました。今後も役員として、皆様にPTA活動や学校行事等を少しでも分かり易くお伝えできたらと思っています。

(下垣 卷)

泰山木の発行にあたり、多くの方にご協力いただき、ありがとうございました。

今年度初めて総務委員となり、学校行事やPTA活動などに携わる機会が増えました。今後も、大高生の皆さんのお活躍を応援しています。

(山本裕子)

